# 「英語」のその先へ。
# 自分の「ことば」で、社会と響き合う。

英語を話せるようになるだけでなく、
言語・メディア・文化の３つの視点から「伝える力」をアップデート。
多様な価値観が混ざり合う社会で、
自分らしい表現で新しい関係を築ける人を育てます。

※英語文化コミュニケーション学科は、宮城学院140年の英語教育の伝統を土台に、2026年、新しく誕生した学科です。



世界が目まぐるしく変化し、AIが急速に発展する、正解の無い時代。
英語はこれからも世界の共通言語であり続けますが、「ことば」を学ぶ意味を、私たちはもう一度考え直しました。「ことば」を通して、人と人はどのように想いを伝え合い、文化を生み出し、他者に届けるのか。この変わらない営みを探究し、実際にメディアを通して発信したり、学外に出て社会と関わることで、「自分のことば」を獲得する。そんな４年間を用意しています。

「自分だけの表現」を社会へ届ける

「ことば」の仕組みと心を深く探究する

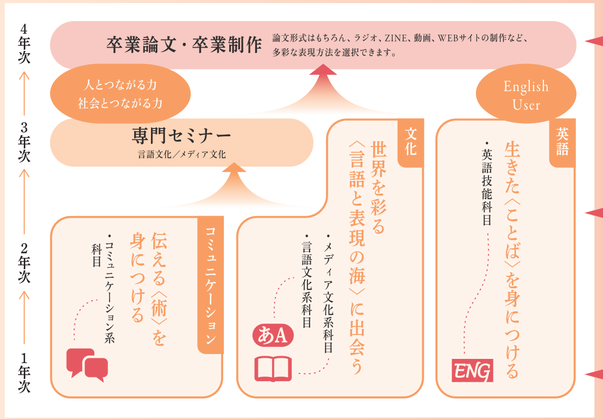
「メディアを読み解き、創り出す」実戦力

## 卒業後の活躍のフィールド

航空旅客運輸業　鉄道・道路旅客運輸業　旅行業
宿泊業　マスメディア・出版業　広告業　情報通信業
教育関連サービス業　卸売・小売業　地方公務員
中学・高校（英語）教諭　など

免許/資格：中学校教諭（英語）一種免許状、高等学校教諭（英語）一種免許状、司書教諭・司書・学校司書、学芸員

## 4年間の学びのイメージ




卒業論文テーマの例：「日本の英語教育と発音指導」「ディズニー映画と魔女たち」など

ヒップホップアーティスト等をゲスト講師に迎え、ことばの表現や届け方を学び、実践していく授業もあります

アーティストとのコラボ授業（ラップで自己紹介）

アーティストとのコラボMV（ツギの景色）

英語科目はレベルに合ったクラスとスタートラインの設定で「話す・聞く・読む・書く」の4技能を効果的に身につけます

検定試験等：TOEIC、TOEFL（大学で受験可）、英検（作題や面接委員経験のある教員による指導）
副専攻制度：フランス語・中国語（バイパス科目「世界の言語」）、ジェンダー研究、心理学、音楽など

## 学科の特色

### 少人数制×アウトプット重視

「先生と学生」ではなく「表現者同士」として向き合う距離感。ネイティブの先生と英語のみで会話するEnglish Speaking Lounge（ESL）もあります。



左：15分単位で予約できるESL／右：教員と近い距離感で気軽に質問・相談できます

### 教室を出て、社会とつながる

留学やメディア制作、地域社会との連携など、教室とフィールドを往復することで生きたコミュニケーション力を身につけます。




左：1年生向けの国内英語研修／右：BBC（英国放送協会）のスタジオ見学

### キャンパス全てが表現の実験場

トークセッションやワークショップ、展示発表などを企画できる「クリエイティブ・コモンズ」など、表現を試せる場があります。



左：様々な使い方ができるクリエイティブ・コモンズ／右：授業の課題でInstagram投稿を作成

### 仲間と歩む4年間

同級生だけでなく先輩や後輩との距離も近く、お互いに学び合い、支え合いながら世界を広げ、個性を伸ばしていくことができます。



学科生専用の図書室は勉強にも休憩にもおしゃべりにも使えます

# 科目と教員紹介

こんな授業がみなさんを待っています



Speaking & Listening　ENG
**John Wiltshier**

My role is to develop your interest and help you become an 'English User', not just a learner.Together in class, building up your English skill and confidence will lead you to a very satisfying and rewarding future.

English LearnerからEnglish Userになって、素晴らしい未来を手に入れよう！



ビジネスコミュニケーション
**Timothy John Phelan**

Do you want to write business emails, speak confidently in meetings,handle phone calls,and give presentations in English? This class will help you succeed!

仕事で自信を持って英語を使えるように、一緒にスキルを磨きましょう！



メディアコミュニケーション
**谷津 智里**

人が人に何かを伝えるために、文章、SNS、チラシ、本、動画など、さまざまな「メディア」が存在しています。想いや情報を相手に届けるために必要なことを、実際に簡単なメディアを創作しながら身につけていきます。

表現するって楽しい！「あなたらしさ」と「伝わりやすさ」が合わさって「魅力」になります。



世界の言語　あA
**間瀬 幸江**

世界には、英語を学ぶだけでは出会えない言語や文化があります。フランス語または中国語の初歩を学び、多様な価値観や文化に触れながら、世界をより広い視野で見つめる力を育みます。

世界は、英語だけじゃない。「Bonjour !」「你好！」で、もう一つの扉を開こう。



ことばの世界　あA
**遊佐 典昭**

話す・読むなどの言語活動だけでなく思考の基盤にもなっている「ことば」を知ることは、人間を知ることであり、究極的には自分を見つめ直すことです。ことばの不思議を体験することで、探究心を育みます。

ことばって面白い、すごいなと感じたら、不思議な「ことばの世界」の扉が開きます。



コミュニケーションと文法　あA
**増富 和浩**

話す力、聞く力、読む力、書く力...コミュニケーションに欠かせないこれらの力は、文法の知識があると、ぐっと楽に身につけることができます。暗記するのではなく、実際の会話や文章の中で使うことが目標です。

コミュニケーション能力を延ばすために文法がどんな場面で役立つのか、一緒に考えましょう！



SF的想像力と社会
**飯味 千秋**

荒唐無稽に見える物語にこそ、現実への真剣なリアクションが含まれていることはよくあります。現代の社会と文化に大きな存在感を持つSFや、ファンタジー的発想を取り入れた文学、メディア表現について学び、考えます。

物語と自分とのつながり、一緒に考えてみましょう！



アートとエンターテインメント
**吉村 典子**

美術作品やエンタメを観て、感動したり心を揺さぶられたりするのは、無意識にそれらと対話=コミュニケーションをしているから。意識的に対話を重ねていくと、さらに作品の奥深さを感じ、新たな世界に出会えます。

いろいろな作品を一緒に観て、コミュニケーションの世界を広げていきましょう。



物語論/映画論
**山口 晋平**

好きな漫画や小説が映画やドラマになった時、モヤモヤしたことはありませんか？メディアが変われば、物語も変わります。物語の特徴を学ぶことで、そこで何が起きているのか、一歩踏み込んで想像してみましょう。

有名な小説や映画作品などを題材に、物語の仕組みやメディアによる表現方法の違いを考えます。

その他、言語文化系では「手話コミュニケーション」「ことばと心理」「言語学とコミュニケーション」、メディア文化系では「演劇/パフォーマンス」「異文化理解」「メディアリテラシー」など、言語とコミュニケーションを多角的に理解するためのさまざまな科目があります！